

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流は、飯山満町1丁目町内会に所属しながら、施設行事や地域消防訓練などで関わりが増えてはいるが、施設近隣の小学校や保育園などとの世代間交流が出来ていない。	施設行事(年中行事など)で、定期的に近隣の小学校や保育園などと世代間交流を図ることが出来るようにし、地域との繋がりを深めていくことが出来るようにしたい。	施設近隣の小学校や幼稚園、保育園の担当者に連絡を取り、世代間交流の具体的な提案をする。 施設職員の子供が通っている小中学校や、学童、保育園に依頼をする。 地域での子供たちとの交流の催しに参加する。	12ヶ月
2	33	看取り介護について、ご家族の希望にてお引き受けをし、施設にて最期を迎えて頂く支援を、施設看護師を中心として行っている。死生観教育や本人、家族との関わり、及び、職員の不安な事など、施設勉強会だけでなく、ユニット担当職員と事前カンファレンスを行っているが、対象者が少なかった事もあり、全職員が関わっている訳ではない。	今後も、ご家族からの要望があれば看取り介護を行い、その体制作りとして、定期的な施設での看取り介護勉強会だけでなく、直接携わる事が多いユニット職員と死生観教育や、家族への心のケア、職員の心のケアをできるように随時カンファレンスを行っていきたい。	サービス担当者会議などで、家族に看取り介護を希望されるかなど、意向を適宜確認する。 定期的に職員向けの看取り介護勉強会を実施する。 看取りを実際に行うことになった場合、事前に担当ユニット全職員と事前に看取り介護事前カンファレンスを行い、意見交換を交わし、不安が無く携わることが出来るようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。